

電子国土基本図の更新のための依頼事項

国土交通省 国土地理院
2026年5月

皆様から御提供いただいている資料や情報は、
国土地理院の地図の更新に使用しています

道路管理者

提供

設計図面等の資料
供用予定の情報

地方整備局等

デジタル道路地図データベースの更新

国土地理院

電子国土基本図(地図情報)の更新

国土地理院では、国土の管理や領土の明示に必要な
「電子国土基本図」を整備しています。

電子国土基本図

地図情報



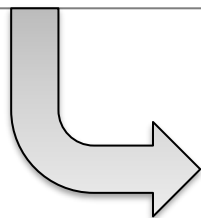
オルソ画像



地名情報



- ✓ 「地図情報」、「オルソ画像」、「地名情報」の3つからなるデジタルデータ。
- ✓ 我が国の全ての地図の基礎となる地図(基本図)であり、デジタル社会形成基本法第31条に規定する「公的基礎情報データベース」(ベース・レジストリ)にも指定。



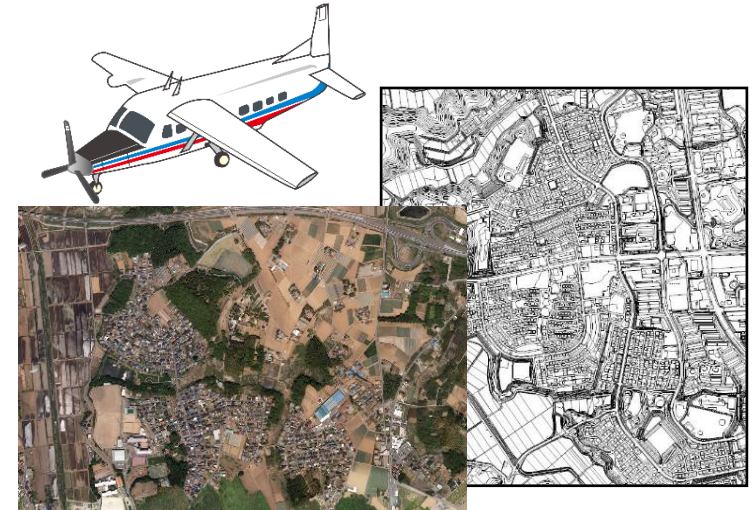
WEBで公開している**地理院地図**を始め、GISデータや印刷物(地形図)など様々な形態で広く提供・利用されています。

基本図としての役割を果たすためには鮮度が良く保たれていることが不可欠なため、

2種類の手法を効率的に組み合わせて電子国土基本図を更新

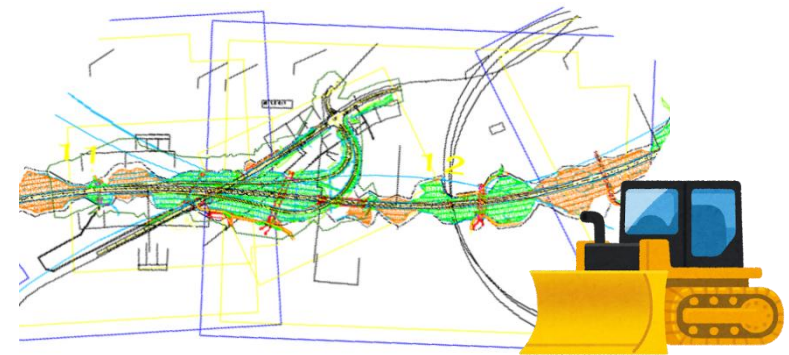
「面的更新」

- ✓ 道路も含め、全ての地物や地形の変化を広範囲にわたり更新する手法
- ✓ 都市計画基図等や空中写真を使用
- ✓ ただし更新頻度は5～10年程度に一度



「迅速更新」

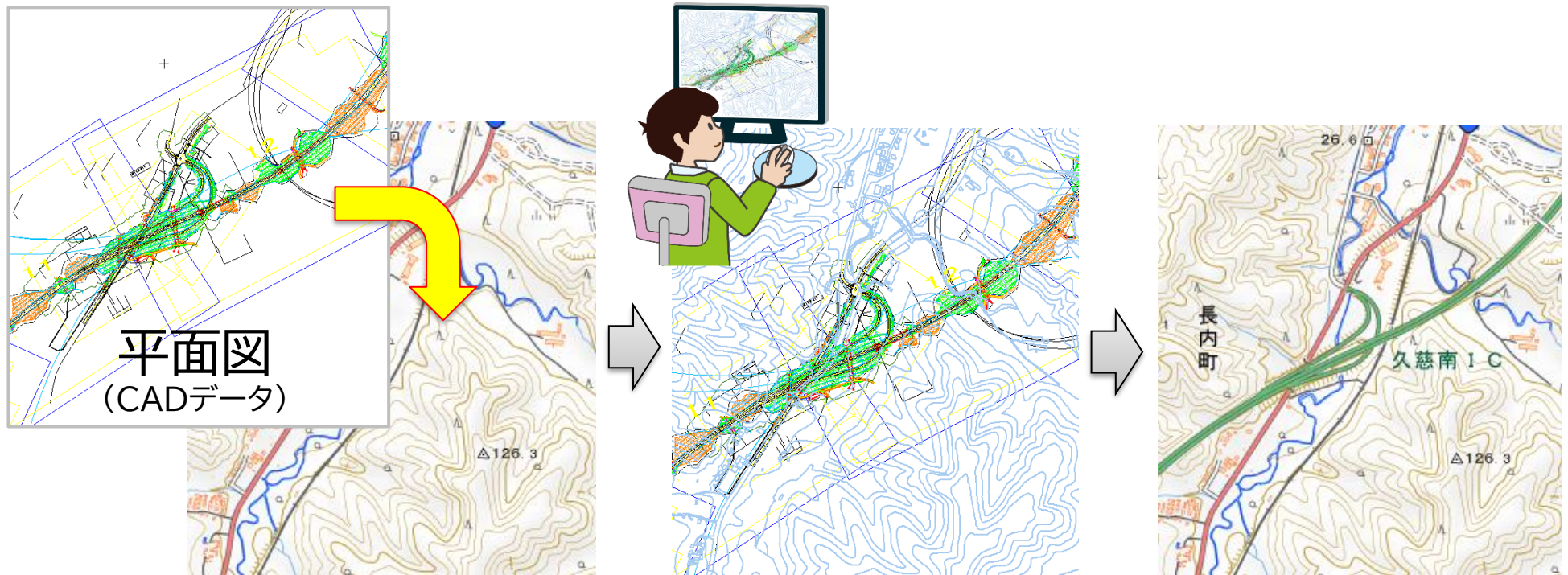
- ✓ 主要な道路が開通・改良・移管した場合などに速やかに地図を更新する手法
- ✓ 特に高速道路や国道バイパスの開通などは供用開始と同時に地図も更新
- ✓ 設計図(平面図)等を使用



本件は最新性の担保に必要な、「迅速更新」に関する情報提供の依頼です

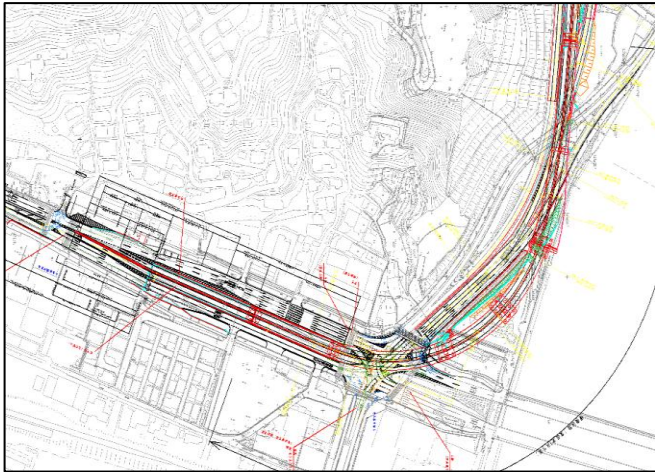
道路管理者から提供いただいた資料を利用して「迅速更新」を実施

✓ 平面図(CADデータ)を地図と重ね合わせて道路を表示・描画



平面直角座標(公共座標)をもつ平面図のCADデータ

の提供をお願いします。



データ内部に平面直角座標値を持っている
 図面内に平面直角座標値の表示がある
 (X,Y)

※CADデータの形式例
 sfc形式、p21形式、dwg形式、dxf形式、bfo形式など

- ✓ 地図との重ね合わせには平面直角座標の値が必要です。
- ✓ CADデータが平面直角座標を持たない場合、中心線座標リストをご提供いただければ、中心線座標で位置合わせを行います。
- ✓ いずれも平面直角座標の情報がない場合は、周囲の目標物での位置合わせを行います。しかし、精度よく位置合わせができず、地図の更新を行えない場合があります。

【依頼①】 提供をお願いしたいデータ

- ✓ 縦断図、横断図も地図修正の参考にしますので、併せて御提供をお願いします。
- ✓ 特に縦断図は、電子国土基本図の3次元化のために使用します。

電子国土基本図の3次元化

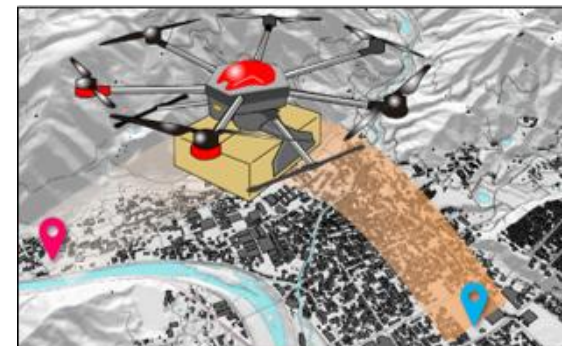
これまで2次元の地図データとして整備更新してきた道路・鉄道・建物のデータに高さを付与することにより、3次元電子国土基本図の全国整備を進めています。



浸水・津波シミュレーション、
避難計画災害時の状況把握、警備

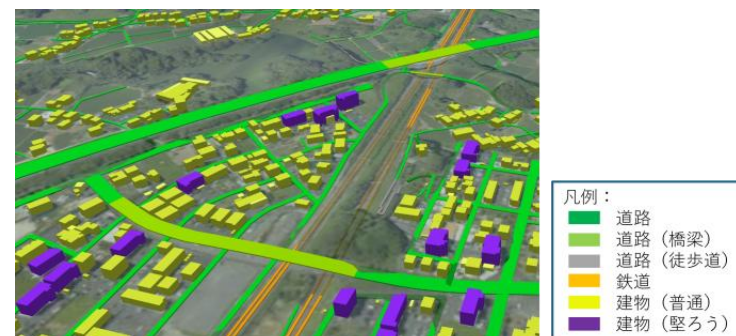


まちづくり、地域づくり
景観イメージ、エンタメ、観光、教育



デジタル社会、DXの促進、物流・交通、環境

3次元電子国土基本図の作成には、3次元点群データや数値標高モデル(DEM)等を主に使用していますが、**迅速更新では、主に縦断図から道路の高さ情報を取得します。**



【依頼②】 更新内容の確認、供用開始日の情報提供

- ① ご提供いただいた平面図等を基に更新用地図データを作成した後、**区間、形状、旧道移管等の確認**を依頼する場合がございます。下図のような「基本図修正イメージ」や確認事項を記載した資料を送付しますので、確認及び回答をお願いいたします。
- ② ①の確認に合わせて、供用開始日も確認させていただきますので、**予定日が確定し次第、情報提供**をお願いいたします。概ね一ヶ月前までに情報提供いただければ、供用開始と同時に地理院地図への公開が可能になります。



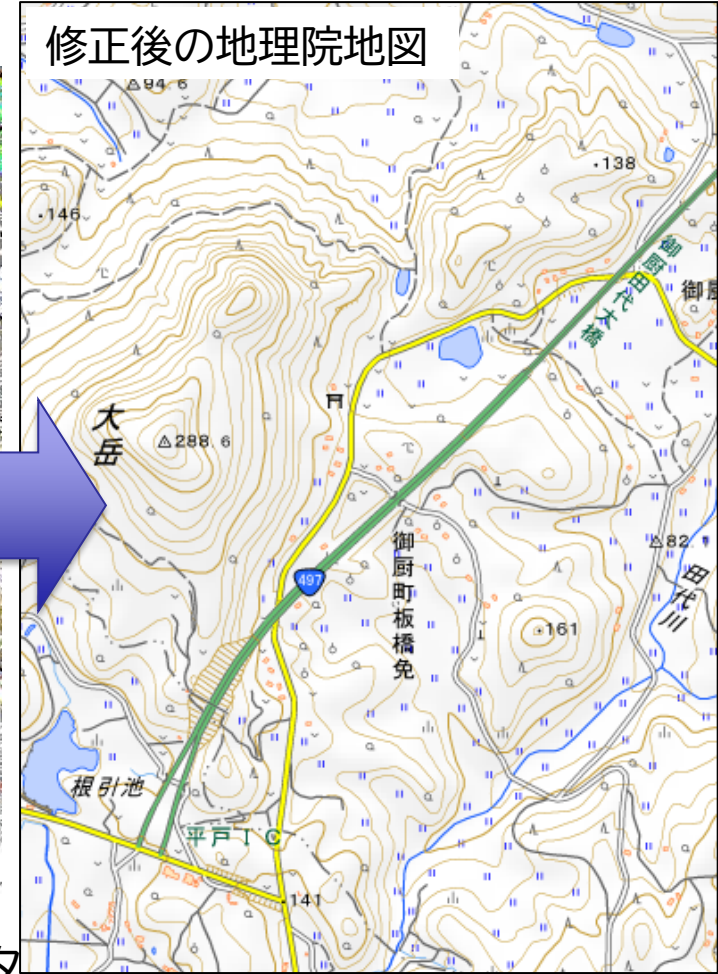
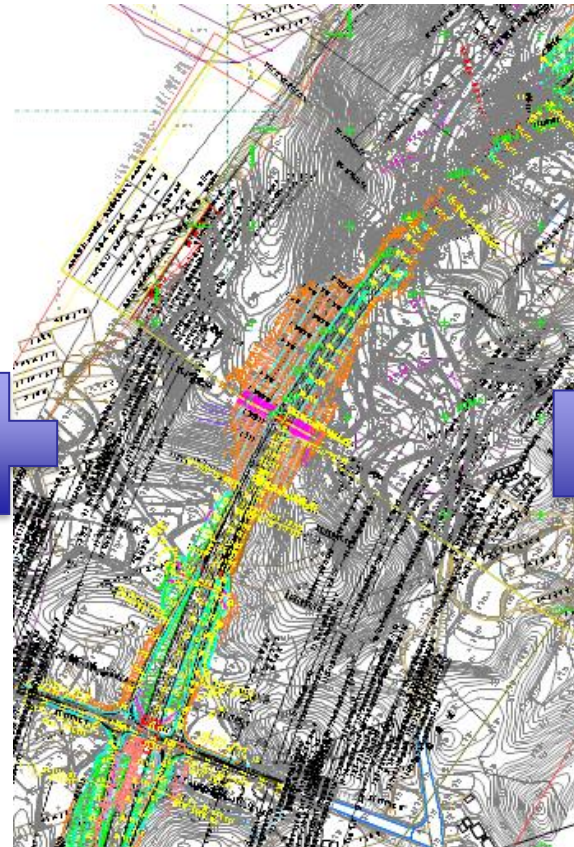
更新前の電子国土基本図



更新後の「基本図修正イメージ」

ご提供いただいたCADデータにより迅速更新を実施した例

管理者:九州地方整備局 西九州自動車道松浦佐々道路(松浦IC~平戸IC)



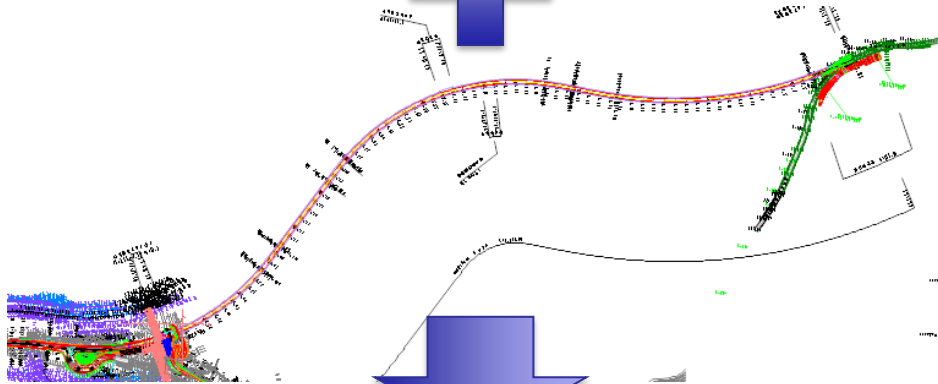
提供いただいたCADデータ

ご提供いただいたCADデータにより迅速更新を実施した例

管理者:岩手県 国道107号(大石地区)



修正前の地理院地図



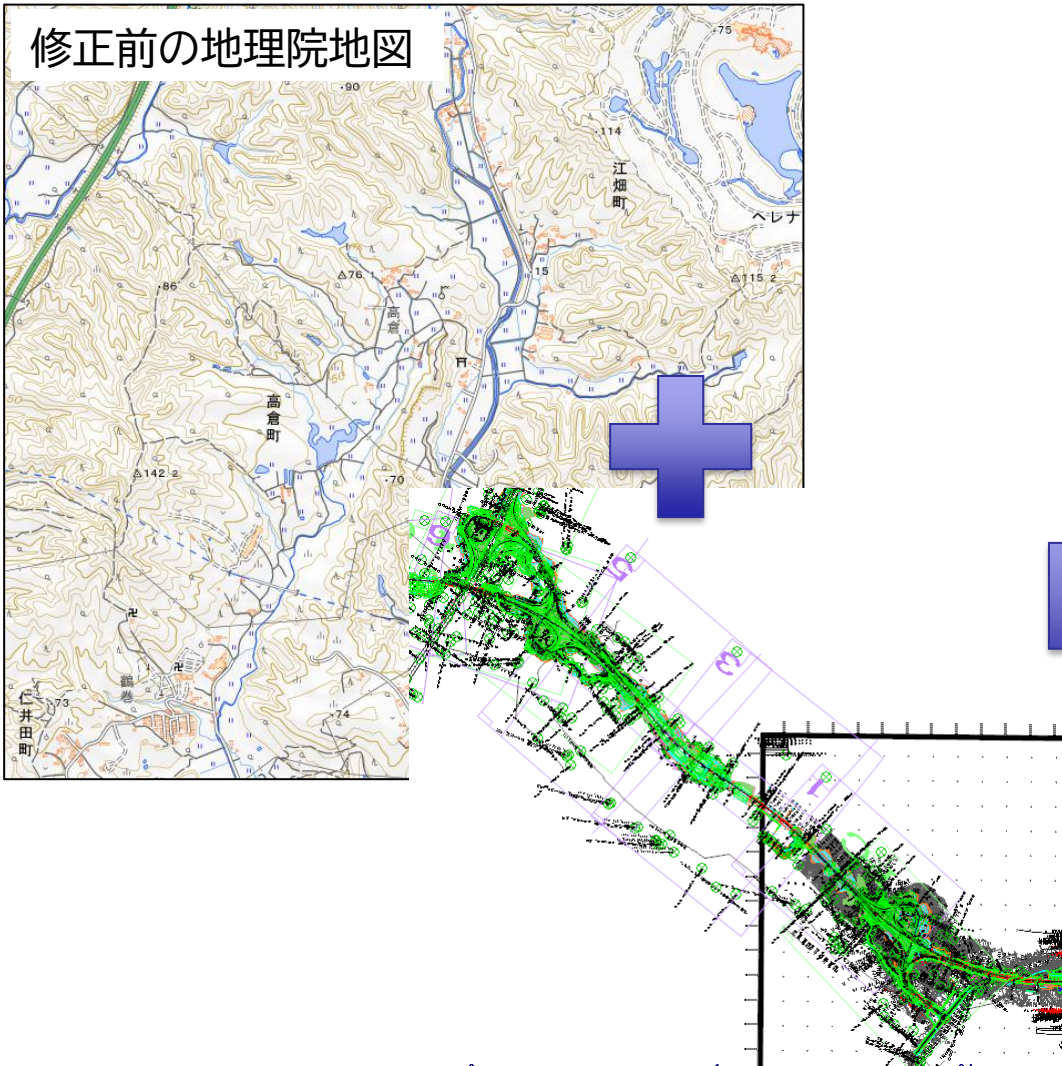
提供いただいた
CADデータ



修正後の地理院地図

ご提供いただいたCADデータにより迅速更新を実施した例

管理者:福島県 県道20号いわき上三坂小野線(小名浜道路)



提供いただいたCADデータ

電子国土基本図が迅速に更新されるメリット



新しい道が
載っている！

防災・災害対応 への貢献

最新の道路状況を反映した地図を用いることで、災害時の対応がより確実になります。



電子国土基本図のアウトプット

国土地理院のウェブサイト
(地理院地図)で公開

デジタル地図
(ベクトルデータ)
として刊行

地図画像
として刊行

整備効果の増大

新しい道路を地図に掲載することで、より多くのユーザーに認知され、利用の促進が期待できます。

各種地図への貢献

電子国土基本図をベースマップとして活用している、管内図や、自治体や民間等が作成する地図の最新性を担保できます。



迅速な地図更新のために資料の提供をお願いします。

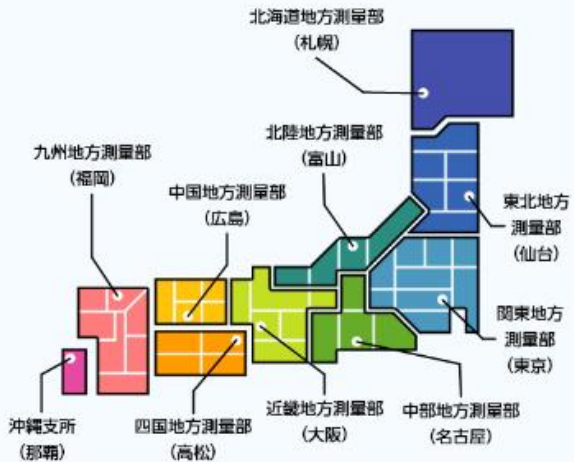
※その他活用事例

<https://renkei2.gsi.go.jp/renkei/130104kyotei/riyourei.pdf>

電子国土基本図の更新に関するお問い合わせは、 国土地理院の各地方窓口へお願いします。

・国土地理院の各地方窓口(地方測量部・支所)

<https://www.gsi.go.jp/top.html#h-3>



全国に10の窓口があります。
下記のリンクをクリックしますと地方測量部等のページがご覧いただけます。

- 北海道地方測量部 (札幌)
- 東北地方測量部 (仙台)
- 北陸地方測量部 (富山)
- 関東地方測量部 (東京)
- 中部地方測量部 (名古屋)
- 近畿地方測量部 (大阪)
- 中国地方測量部 (広島)
- 四国地方測量部 (高松)
- 九州地方測量部 (福岡)
- 沖縄支所 (那覇)

※ただし、北海道地方測量部、東北地方測量部、中国地方測量部、九州地方測量部管内の迅速更新については、国土地理院本院(茨城県つくば市)の基本図情報部国土基本情報課が担当しています。

<https://www.gsi.go.jp/GSI/CONTACT-g-kotu.html>